

平成31年（2019年）1月10日
営業戦略部プロモーション戦略チーム
教育庁文化課（県陶芸美術館）
農林水産部畜産課

アメリカ・ニューヨークにおける「笠間焼展覧会」及び「常陸牛試食会」の開催について

■趣旨

ニューヨークにおける会員制の社交クラブ「日本クラブ」（会長 吉森 桂男 米国三井物産社長）ギャラリーにおいて、茨城県陶芸美術館所蔵の人間国宝 松井康成作品（海外初の所蔵品展示）及び現代笠間焼陶芸家作品の展覧会が実施されることから、知事がレセプションへ出席し、本県の魅力ある伝統文化をアピールするとともに、「G20貿易・デジタル経済大臣会合」及び「東京2020オリンピック・パラリンピック」の会場地である茨城県のPRを行います。

また、ニューヨークで常陸牛のプロモーションを目的とした試食会を開催し、知事トップセールスを行うことで、さらなる県産品の輸出拡大につなげていきたいと考えています。

■ニューヨーク日本クラブでの笠間焼展示

1 展覧会開催概要

- ①展覧会タイトル 「自由な作風ー笠間焼」
ー 人間国宝 松井康成と現代陶芸作家(大貫博之・戸田浩二・額賀章夫)
- ②会期：平成31年(2019年)1月31日（木）ー2月27日（水）
- ③場所：日本ギャラリー（日本クラブ7階 145West 57thStreet, Newyork, NY10019）
- ④主催：日本クラブ
- ⑤共催：茨城県
- ⑥協賛：JCCファンド（ニューヨーク日本商工会議所）、関彰商事（株）、セコム（株）
- ⑦後援：在ニューヨーク日本国総領事館、国際交流基金日本文化センター、茨城県陶芸美術館
笠間市

2 展示内容

- ①茨城県陶芸美術館所蔵の人間国宝 松井康成作品 6点
- ②現代笠間焼陶芸作家(大貫博之・戸田浩二・額賀章夫)作品 約60点

3 その他

- ・ 1/31(木)の展覧会開催に係るレセプションにおいて、知事からのPRスピーチ及び陶芸美術館学芸員による記念講演を実施します。

4 松井康成作品



練上嘯裂文大壺
(ねりあげしょうれつもんおおつぼ)
1970年 h39.1cm×d38.5



三層象裂瓷壺[岳]
(さんそうしょうれつじつぼ) [がく]
1978年 h49.8×d47.3



破調練上大壺[天平]
(はちょうねりあげおおつぼ) [てんぴょう]
1985年 h39.2×d38.5



練上風白地大壺[ロブノール]
(ねりあげふうはくじおおつぼ)
1987年 41.6×d38.8



萃瓷練上壺
(すいじねりあげつぼ)
1994年 h28.2×d31.5



練上玻璃光大壺[西施]
(ねりあげはりこうおおつぼ) [せいし]
1998年 h38.4×d39.8

(参考) 日本クラブ概要 日本クラブホームページから抜粋

○日本クラブについて

日本クラブは、会員制の社交クラブです。1905年に、日本倶楽部として創設され、初代会長には、高名な化学者の高峰譲吉博士が就任。以来日米交流と在ニューヨーク日本企業人と家族の親睦を図ってきました。1963年には、現在の57丁目にクラブ会館が移転され、その後1991年に新館を竣工落成し、日本クラブ・タワーとして今日まで皆様にご利用頂いています。日本クラブは、企業法人からのメンバーと個人メンバーで構成されています。日本クラブの会館は、会員の方のために用意されたくつろぎと満足のゆく快適な空間。季節感溢れる日本料理を味わっていただけるレストランの他にも、各種パーティー、セミナー、ミーティングなど、多目的にご利用頂ける大小の部屋も設備されています。屋外スポーツイベントとして、野球、ゴルフ、テニスのトーナメント大会が、室内ゲームとしては、麻雀、囲碁、将棋などが行われています。趣味、教養のためのカルチャー講座、セミナー、講演会、コンサート、女性コーラス、ブリッジなど、他にも多彩なアクティビティーが活発に繰り広げられています。

■常陸牛プロモーション

①日 時：2月1日（金）18:30～

②場 所：E N ^{エン ジャパニーズ ブラッセリー} Japanese Brasserie (435 Hudson St, NY, NY10014)

③参加者：レストラン経営者やシェフ等 約15名

④内 容：常陸牛料理の試食を通じ、美味しさや品質の良さを積極的にPRするとともに、意見交換を行うことで、今後の輸出拡大につなげたいと考えています。

(笠間焼の皿も使用して料理を提供する予定)



【担当及び問い合わせ先】

(事業全般)

プロモーション戦略チーム プロモーション担当 大森 電話：029-301-2123 (内) 2122

(笠間焼展覧会に関する事)

県陶芸美術館 学芸課長 柳田 電話：0296-70-0011

(常陸牛プロモーションに関する事)

畜産課 生産振興担当 福田 電話：029-301-3993 (内)3991

KASAMA-POTTERY WITH FREE STYLE

Living National Treasure *Kosei Matsui*
and modern pottery artists
Hiroyuki Onuki, Koji Toda and Akio Nukaga

Jan. 31 – Feb. 27, 2019

Mon-Fri: 10 am – 6 pm, Sat: 10 am – 5 pm

Sun: Closed

Free Admission



笠
間
焼

Organized by The Nippon Club
Co-organized by Ibaraki Prefecture
Sponsored by the J.C.C. Fund
(Japanese Chamber of Commerce and
Industry of New York, Inc.),
Sekisho Co., Ltd. and SECOM Co., Ltd.
Supported by the Consulate General of
Japan in New York, The Japan Foundation,
New York, Ibaraki Art Ceramic Museum
and Kasama City



The Nippon Gallery at The Nippon Club
145 West 57th Street, 7th Floor, New York, NY 10019
Tel 212-581-2223 / www.nipponclub.org